

月寒あさがおの郷広報誌

あさがおにゅーす

第80号 平成30年11月発行

焼

秋の味覚

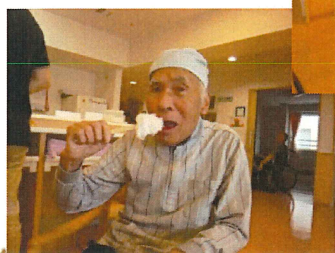
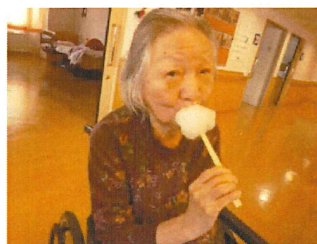
芋

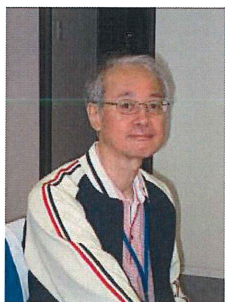
秋も深まる頃、味覚の秋！ということで様々な味覚を楽しんで頂こうと焼き芋と綿あめを作りました！皆様、久しぶりに食べる味を楽しまれておりました！



綿

飴



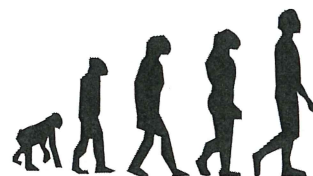


澄川先生の いびりちょっといい話 ～歩く～

今回は私たちにとって身近な「歩く」という動作について思いついたことを書いてみましょう。人類が歩行を始めたのは約400万年前のことと言われています。

もともと木の上で生活していた人類の祖先は平らな草原に降りて歩き始めたといわれています。ではそのきっかけはなんだったのでしょうか。チンパンジーの観察の中で大好きな食べ物や物を両手で持って移動するときに立って歩いたという事です。

人類の初めの一歩もおいしい物をもっと食べたいという切実な気持ちから歩き始めたのです。そのような欲は



今でも資本主義経済を動かして生活を豊かにするという原動力となっているのでしょうか。

その後、草原が広がって、そこを遠くまで移動するためにより効率的な歩行が完成したといわれています。

ところで、歩行は生まれつきプログラムされている部分もありますが、ほとんどが生まれてから重力の中で自分の身体をいろいろと動かしながら学習して身に着けていくものです。



そうすると、歩き方もいろいろなパターンが出てきそうですが、ほとんどが皆同じ歩き方になっていきます。(オオカミに育てられた子供が四つ這いで歩いたなどという例外はあります。) みな同じ身体のパーツを持っているという事と、大人が歩くのを見て真似するという文化的な環境が影響しているのでしょう。



しかし、全く同じかということと足音でその人がわかるように微妙に皆違ってきます。男らしい・女らしい、せっかち・ゆっくり、若い・年寄いた、などの歩き方の違いが想像できますね。膝や腰に痛みがある人はまた歩き方も違ってきます。

私たち理学療法士はそのような違いを見る専門家といわれていますが、今でも奥深い物を感じています。

デイサービスより



10月16日（火）に平岡樹芸センターへ紅葉狩りに行ってきました！当日は午前中まで雨が降っており、どうなるかと思っていましたが、出発する前には晴れていて、爽やかな空気を感じながら秋の紅葉を楽しむことができました。

新入職員紹介

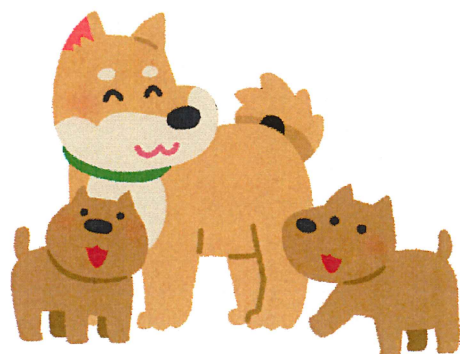
10月から勤務することになった本間綾乃です。今年の4月まで帯広のデイサービスで勤務していました。これから頑張っていきますので、よろしくお願いします。



今月の予定

- ・11月7日（水）：ドッグセラピー＆ダンス
- ・11月29日（木）：特別入浴デー

※利用者さまの人数の関係上、他の曜日からのご参加はできませんのでご了承ください。



あさがおの郷探訪



あさがおの郷に入って約2年半が経った編集担当が当施設を探訪し活動や施設内を紹介していきます。

秋のレク



地震の関係で実施を延期しておりました敬老会と、食事を楽しんで頂けるレクリエーションとして秋のお楽しみ会を実施致しました！寒くなり外に出る機会が少なくなる時期となりましたが、ユニット内の温かい空間でレクを楽しんで頂きました！

誕生日会



9月10月で多くの方々の誕生日が行われました！外出にて買い物に行ったり、皆様とおやつを食べたりと皆様とても喜ばれておりました！

植樹会&福祉フェスタ



毎年、法人で行っております植樹会と福祉フェスタを今年も実施いたしました。植樹会では1200本の苗を植えました！福祉フェスタでは認知症体験や講演会を楽しんで頂きました！

編集後記

毎年タイヤ交換の時期で悩んで、ギリギリに行うか1度降ってから行っているのですが、今年はタイヤがパンクしたこともあり10月の中旬にタイヤ交換をしました。10月中旬だとまだまだ全然雪が降る様子がないですね…。

まあ早めに越したことがないので結果オーライとします(笑)

吉田 真吾